



あなたの企業「スクラップ&ビルド」を続けています？

ひろよしくんのみみ
2008年6月号 226
<http://www.myts.co.jp>



～成長と持続の条件はこれだ！！～

先月、中国四川省で大地震が発生。ミャンマーのサイクロンといい、被害に遭われた方には謹んでお悔やみ、お見舞いを申しあげたいと思います。さて、続々と2008年3月期の決算発表が行われていますが、今年度までが最高益更新、来年度には一転して 原材料高、円高、サブプライムローンに端を発したアメリカ経済の減速が日本企業を直撃！！トヨタなども3割の減益予想を立てています。

これから不景気の波が押し寄せて来るのかと思うと、いかに生き抜くかを又真剣に考えなければならない時がやって来そうですが…。
こういう、時代の荒波を200年も超えて生き続けている企業が世界で何社あるか？日経新聞に掲載されていましたので、今月はこの記事の題材を考えてみたいと思います。

創業200年以上継続している国別ランキング



なんと、日本は世界でダントツの1位！！

その継続の特徴を見ていくと、本業から離れず、そして本業にこだわらず大胆なスクラップ&ビルドを繰り返しているようです。

今年207年目を迎えた、静岡県清水市にある鈴木ですが、

- 1801年 清水港の港湾海上物流業として創業
- 1895年 石炭販売を開始
- 1933年 将来の車社会を見越し石油販売を開始
- 1941年 港に陸揚げされる鮪からインシュリン開発に成功、鈴木製薬設立
- 1948年 会社内の施設部を分離して、建設会社設立
- 1950年 陸上運搬輸送が主流になる事を予測して、自動車運送会社設立
- 1964年 コンクリート製造会社設立
- 1970年 練炭販売から撤退（市場ニーズに合わない）
- 1980年 建設資材製造の合板製造から撤退（海外企業とのコスト競争力なし）



今8代目鈴木与平社長の頭の中にあるのが『石油販売の次に来る商品は何か??』とか。現在鈴木は、グループ会社130社、売上913億円、従業員1,000名を超える企業に成長。

成長と持続の成功の秘訣

1. 成功のノスタルジーに浸らない
2. 本業から離れず、But こだわる！！
3. 新規事業への思い切った決断

このように成長してきた鈴木グループが手がける次の一手は、来春の静岡空港開港と同時に地方空港を結ぶ航空事業に参入する計画。まさしくこれで、海、陸、空の輸送が確立する事になります。

あなたの企業「スクラップ&ビルド」を続けています？

